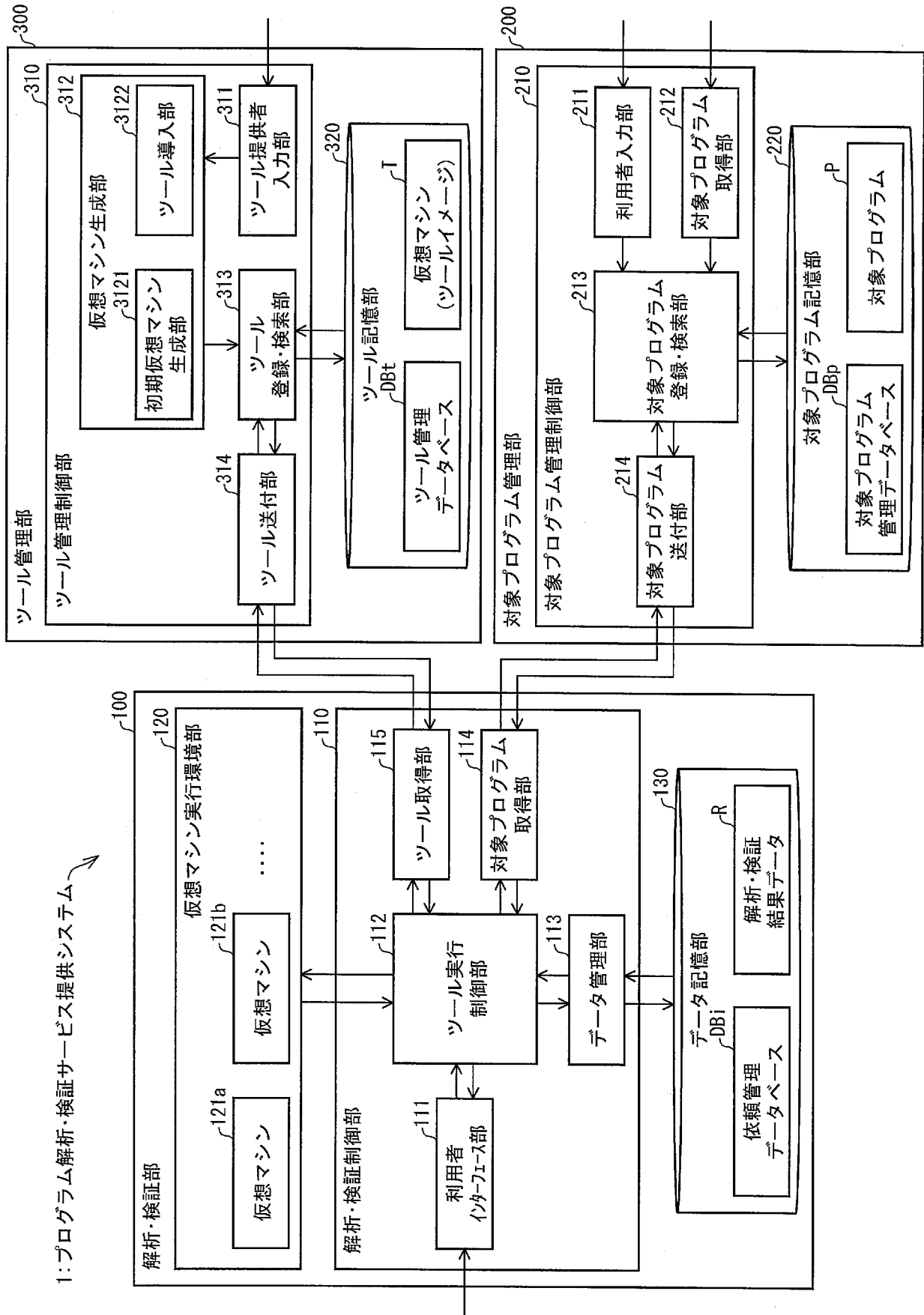
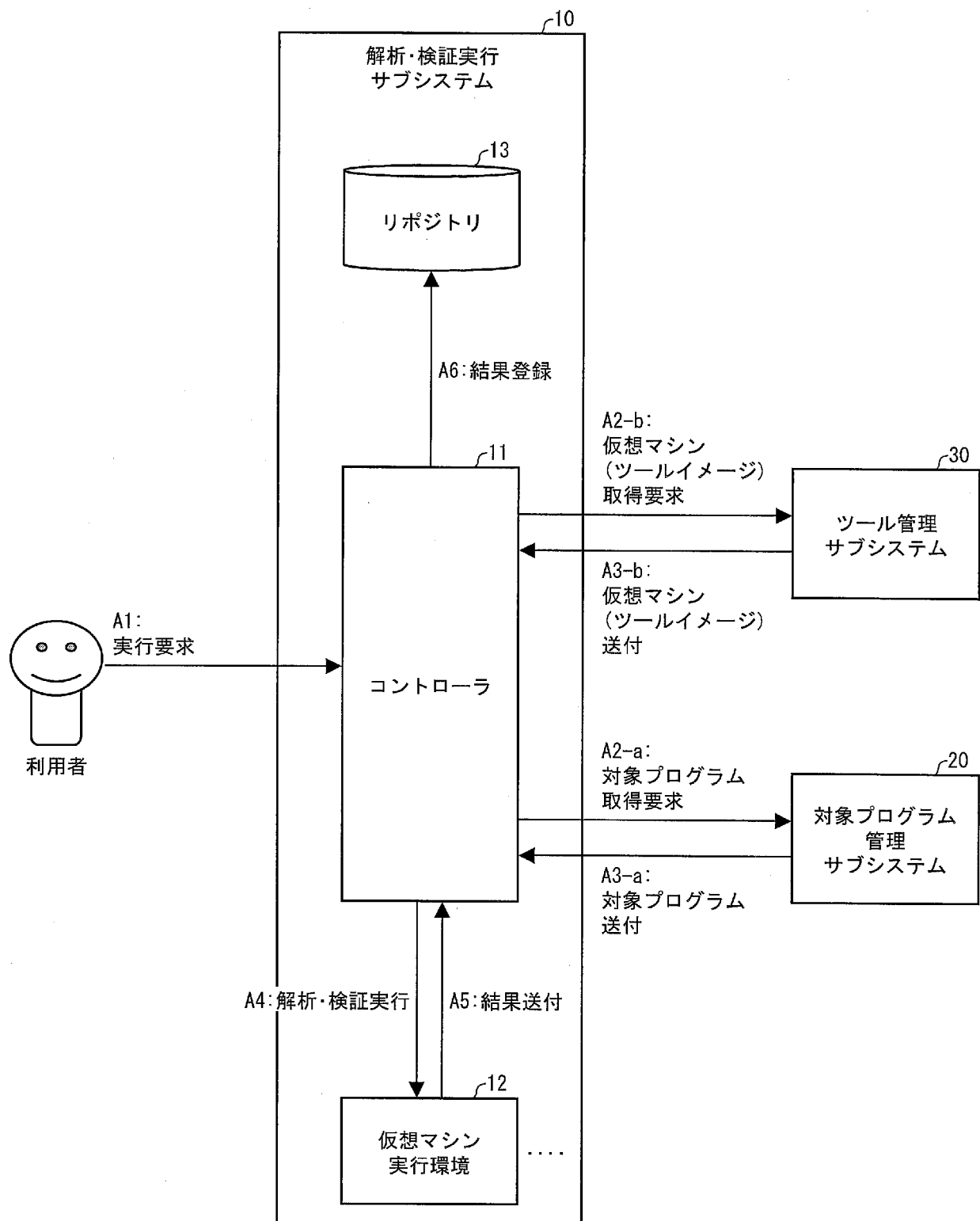


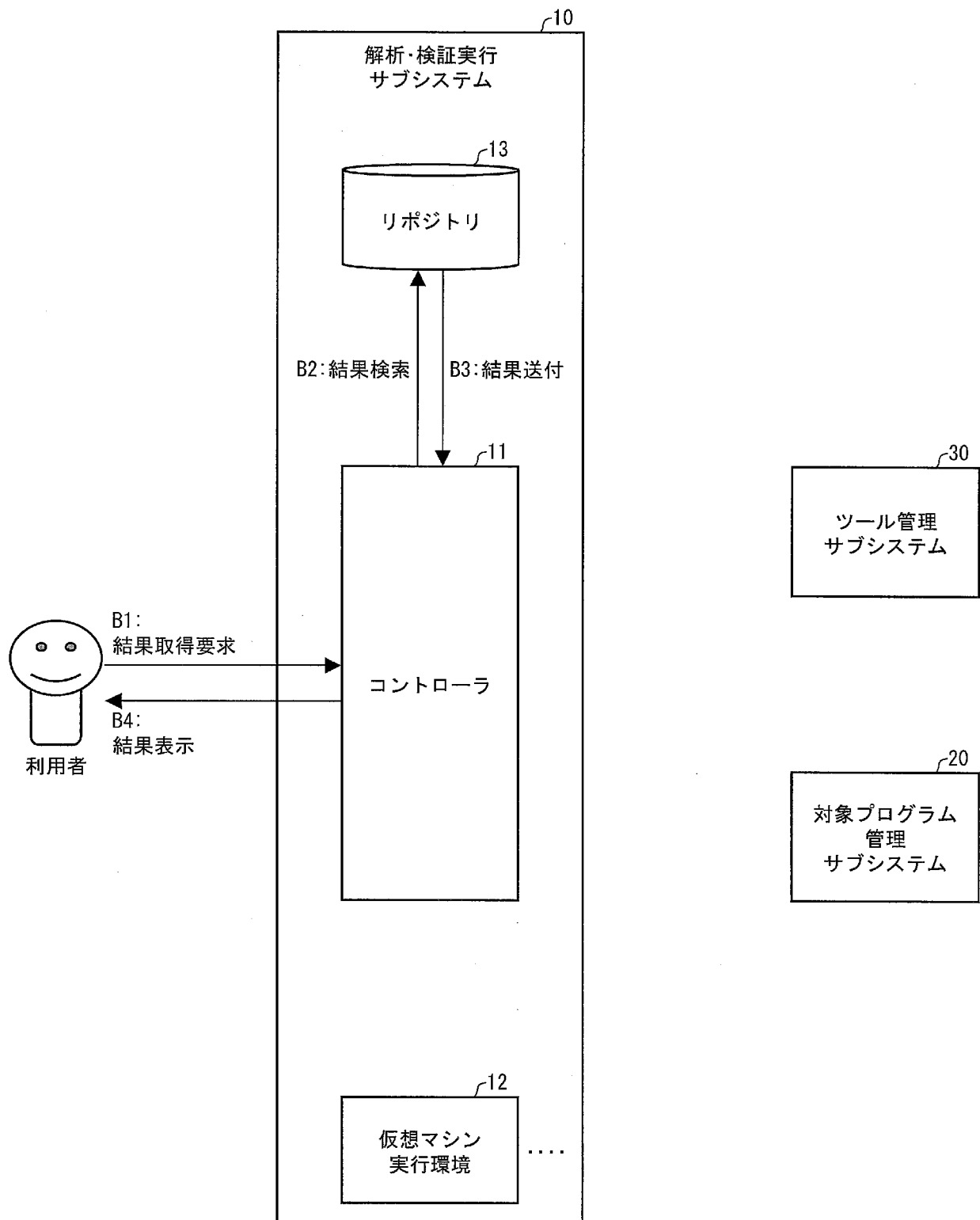
[図1]



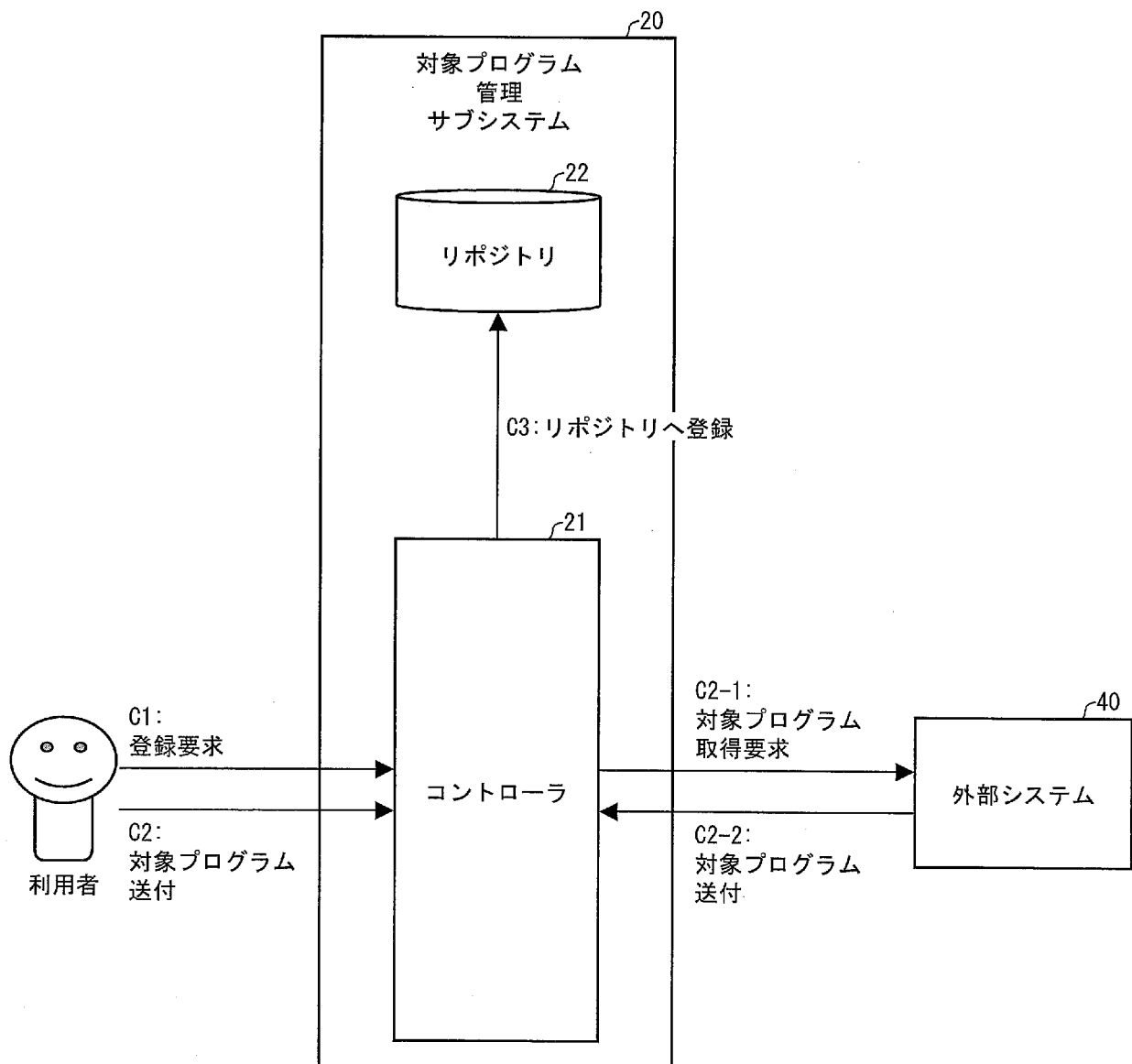
[図2]



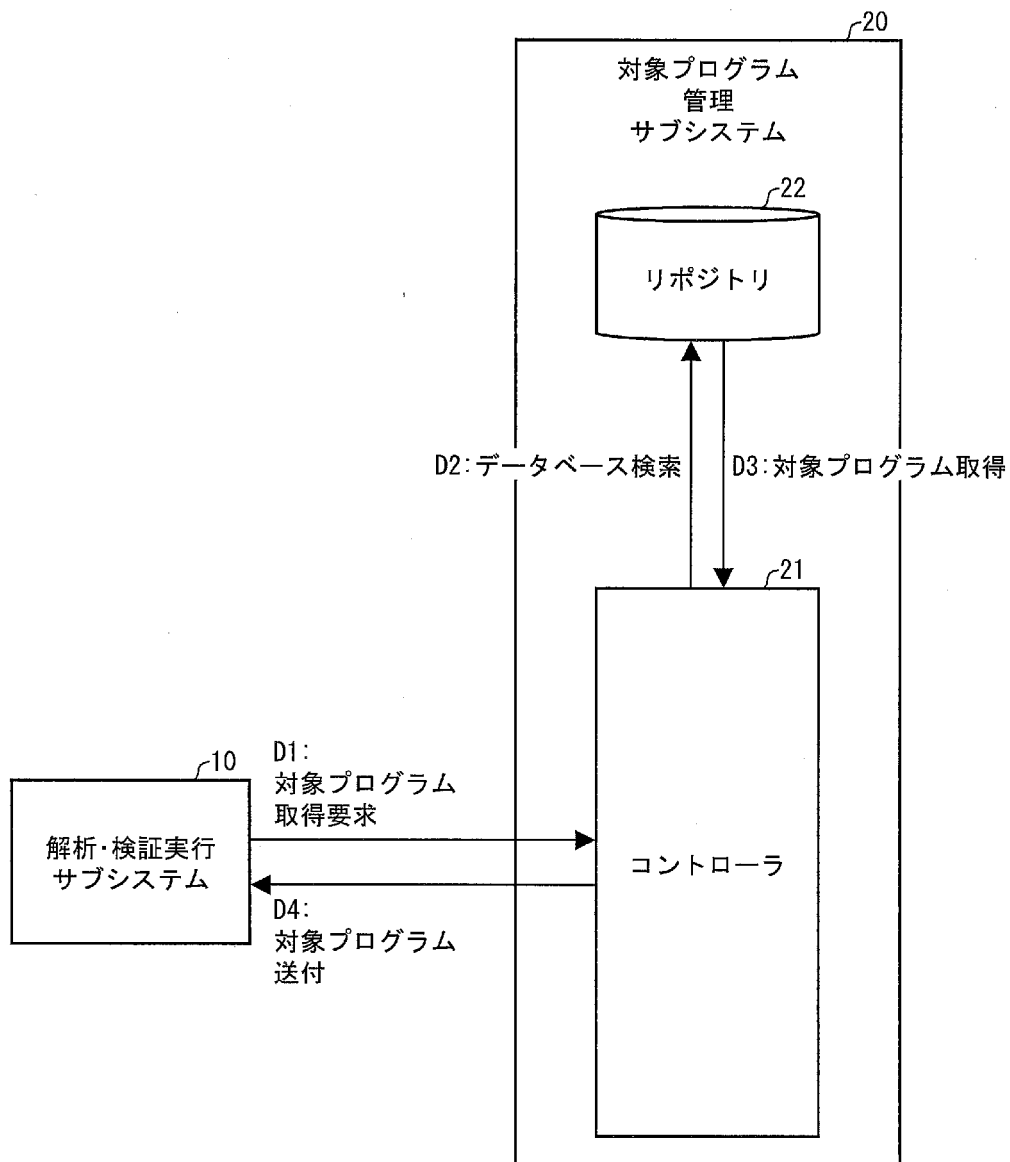
[図3]



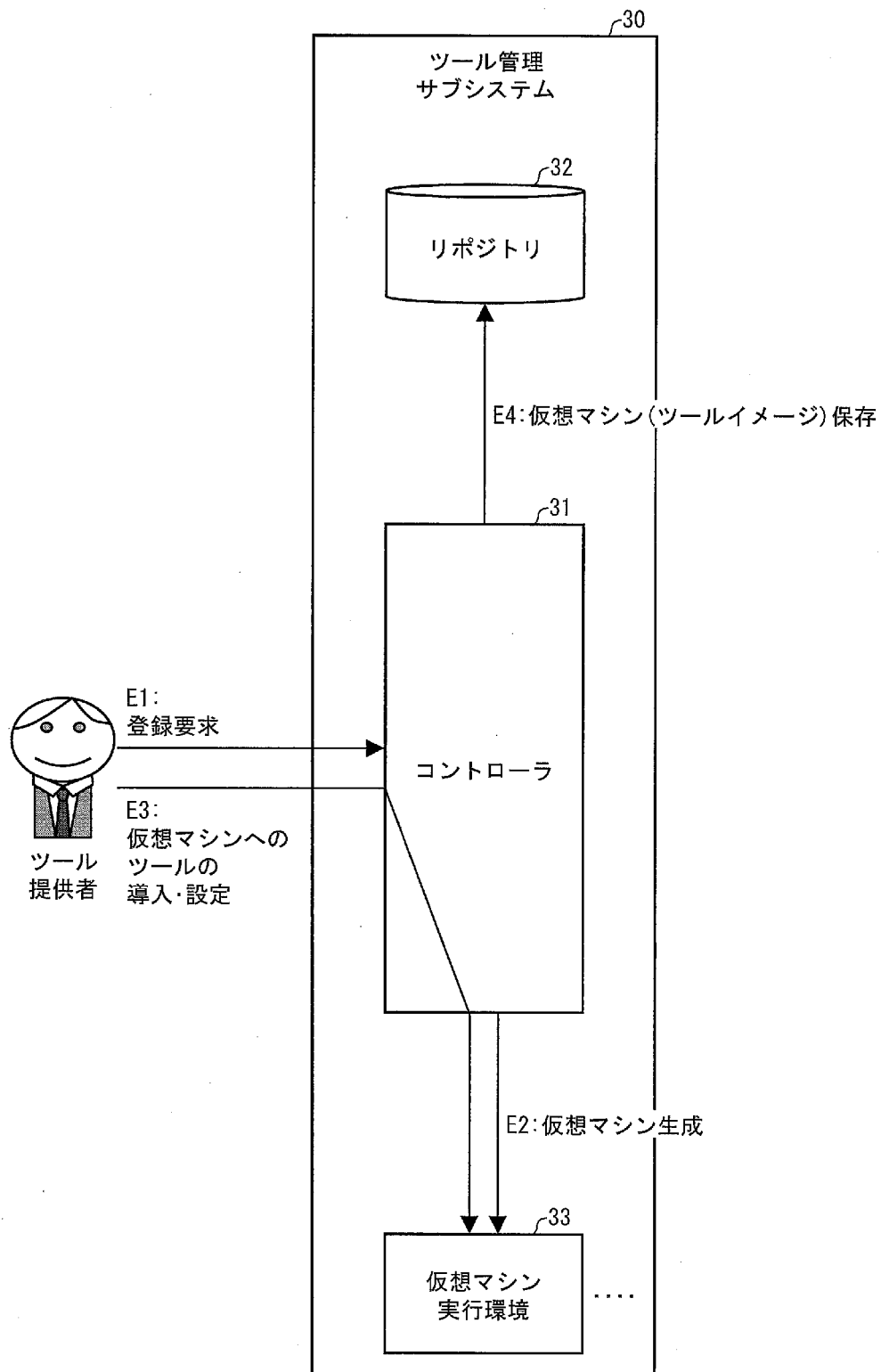
[図4]



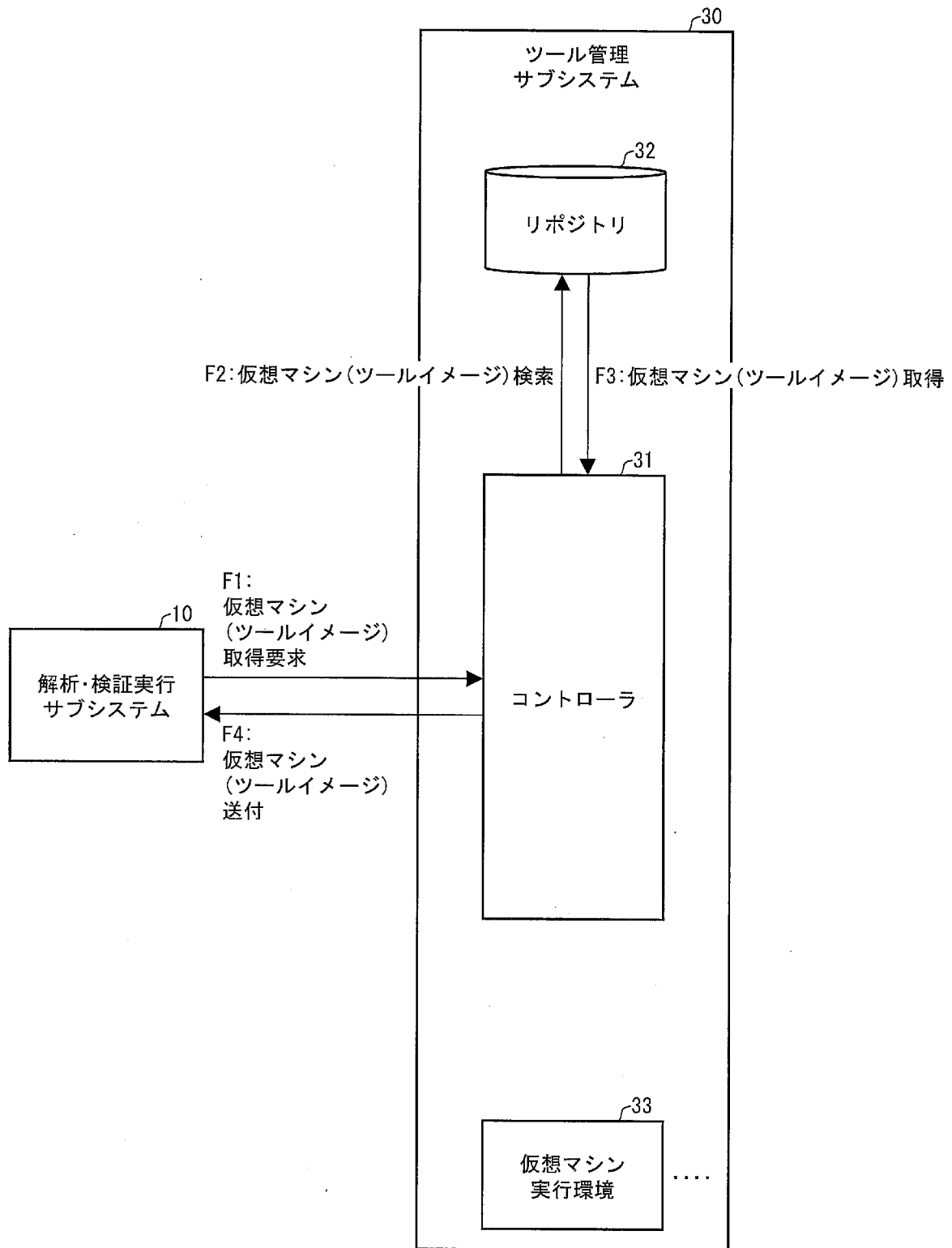
[図5]



[図6]



[図7]



[図8]

依頼管理データベースDBi

情報名	定義	記述例
利用者識別情報	利用者の識別情報	USER_A, USER_B, ...
利用者権限情報	利用者のアクセス権限	GROUP_AB, PUBLIC, ADMIN, ...
対象プログラム指定情報	解析・検証を行う対象である対象プログラムを指定する情報(対象プログラム識別情報と対象プログラム関連情報の和)	OBJP_ID_1, C, SYSTEM_PROG, ...
ツール指定情報	解析・検証に用いるプログラム解析・検証ツールを指定する情報(ツール識別情報とツール関連情報の和)	TOOL_ID_0, C, USER_PROG, SYSTEM_PROG, CPU_SPEED_2G, MEM_MAX_1G, ...
結果データ識別情報	解析・検証の結果データの識別情報	RESULT_0, RESULT_1, ...

[図9]

対象プログラム管理データベースDBp

情報名	定義	記述例
利用者識別情報	利用者の識別情報	USER_A, USER_B, ...
利用者権限情報	利用者のアクセス権限	GROUP_AB, PUBLIC, ADMIN, ...
対象プログラム関連情報	利用者が任意の内容で任意の個数指定。例えば、対象プログラムで用いられているプログラミング言語の種類、プログラムの種類(ユーザプログラム、システムプログラムの区別など)。	(プログラミング言語の種類の例) Java, C, C++, OCaml, ... (プログラムの種類の例) USER_PROG, SYSTEM_PROG, LIBRARY, ...
送付方法指定情報	対象プログラムの送付方法の指定。例えば、利用者からの直接送付、外部システムからのインポート。	DIRECT_UPLOAD, IMPORT_git://XXX ...
対象プログラム識別情報	解析・検証を行う対象である対象プログラムの識別情報	OBJP_ID_0, OBJP_ID_1, ...

[図10]

ツール管理データベースDBt

情報名	定義	記述例
ツール提供者識別情報	ツール提供者の識別情報	USER_A, USER_B, ...
ツール関連情報	ツール提供者が任意の内容で任意の個数指定。 例えば、プログラム解析・検証ツールが扱うことができるプログラミング言語の種類やプログラムの種類(ユーザプログラム、システムプログラムの区別など)、プログラム解析・検証ツールが稼働する実行環境(オペレーティングシステムやライブラリの種類・バージョン、必要となる計算資源(CPUの速度や種類、メモリやディスクのサイズなど)など。	(プログラミング言語の種類) Java, C, C++, OCaml, ... (プログラムの種類の例) USER_PROG, SYSTEM_PROG, LIBRARY, ... (実行環境・計算資源の例) OS_Linux_3.X, LIB_libgplk_1.X, CPU_KIND_X86, CPU_SPEED_2G, CPU_NUM_8, MEM_MAX_1G, DISK_MAX_4G, ...
ツール識別情報	解析・検証に用いるプログラム解析・検証ツールが導入・設定されたツールイメージを含む仮想マシンの識別情報	TOOL_ID_0, TOOL_ID_1, ...

[図11]

